

琉球大学教授職員会ニュース第124号

2009年11月24日 組織・財政強化に力を下さい

琉球大学教授職員会 <http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~kyoshoku/>

会長：堺 英二郎 (理学部), 副会長：徳田 博人 (法文学部)

事務局：中城口信号角 内線 2023 E-mail kyoshoku@eve.u-ryukyu.ac.jp

人勸準拠の給与引下げ問題に全力！ その結果、財政がひっ迫しています。

教授職員会 緊急カンパにご協力を！

一口千円

会長 堺 英二郎 (理学部)

会計主任 大倉 信彦 (医学部)

教授職員会は、今年度も、ボーナスカットなどに対する労使交渉や、使用者の誠実交渉を求める労働委員会への斡旋に対応するために教授職員会は活発に活動しています。

特に、過去最大級の給与引き下げとなる人事院勧告準拠の問題では、本会は教職員の皆さまの強い願いに応えようと、全力を挙げて取り組みました。7月から11月半ばまで、団体交渉5回、労働委員会のあっせん2回、学内集会2回に取り組み、そのために執行部会を13回、三者連絡会を22回開催し、また、三者連絡会ニュースを12号、教授職員会ニュースを2号発行しています。このペースで活動を続けると、今年度の収入に対して大幅な赤字が生じる見込みです。

もともと親睦会組織であった本会の会費は、年額6千円です。これは、通常の大学教員組合と比べると、数分の1～10分の1以下です。この会費×会員数が本会の収入となりますが、それでは、国立大学法人となった琉大の教員組合として必要な基本的活動さえもまかなえないことが明らかです。会活動は、歴代執行部・事務局員のボランティアで成り立っている状態です。

昨年度の執行部は不足する活動の原資を過去の余剰金に求めざるをえず、そのため今年度は、例年100万円程度あった次年度繰越金が13万円弱しかないもとの、活動を開始しました。本会が財政破綻しないためには、会費の値上げと会員の拡大がどうしても必要です。しかし、会費値上げについては、丁寧な準備に基づく提案と、組合員の皆さんの十分な議論を経て、総会で決定する必要があります。一朝一夕には財政問題の根本解決はできません。

そこで、活発な活動を続けつつ、本会の健全な運営を維持するため、緊急カンパをお願いいたします。本会の活動は、月例給与引下げ不遑及・代償措置実施などで、実際に皆さまの役に立っています。こうした、会員の皆さまのための組合活動を、カンパでお支えください。

カンパは、あくまでも任意です。また、管理職など非組合員の方々にもご協力を呼びかけます。一口1,000円で、何口でも歓迎致します。カンパはブロック代議員までお持ち頂くか、郵便振替をご利用ください。いただいたカンパには領収証を返送致します。郵便振替の場合、郵便局備え付けの用紙をご利用いただき、恐れ入りますが手数料もご負担ください。

○ブロック代議員
(*執行部員)

教育	緒方 茂樹、吉葉 研司、竹野 欽昭*
法文・観光	徳田 博人*、森川 恭剛、金 成浩、井上 間従文*
工学	伊良波 繁雄*、輿那 篤史、M.R. アシャリフ
理学	堺 英二郎*、仲間 隆男、藤田 和彦*、大瀧 丈二
農学	木村 恵二、中村 真也、亀山 統一*
医学	大倉 信彦*

○郵便振替口座

記号番号：02060-4-21940、加入者名：琉球大学教授職員会

ご不明のことなどは何でも、本会にメール・お電話下さるか、もよりの執行部員にお尋ね下さい。

教授職員会に入会して下さい。琉大をよくするため協力しあいましょう

教授職員会とは 教授職員会は、「本会は全会員の相互の協力によって、会員の労働条件の維持改善を図り、大学の自治と学問の自由の確保に努め、もって大学本来の使命たる学問の研究と教育の任務の遂行に寄与することを目的」(本会規約第3条)とする琉大教員の労働組合です。

法人化以前は、私たちの給与などは人事院勧告に決められていましたが、法人化以後、給与に限らず、労働条件に関わることは、大学当局と労働組合の間で労使対等の立場で交渉を行って決めることが法的に義務づけられています。教授職員会は、就業規則、労働協約など教員の労働条件に関して提案・交渉する地位を有しています。

教授職員会の活動 2004年の法人化にあたり、本会は、国立大学法人琉球大学の教育・研究条件、労働条件を少しでもよくするために、学内の教職員と協力して奮闘し、その結果、就業規則を始めとして、他の国立大学よりも民主的な内容のものを獲得しました。他の多くの大学が文科省作成のひな形をそのまま採用してしまい、大きな困難を抱え込むことになったのとは対照的な出発となりました。

法人化後は、運営費交付金等の毎年削減、法人評価や認証評価に関わる膨大な事務量の増大、非常勤講師・非常勤職員の削減による業務量の増大、研究費の削減、等々、あらゆる面で深刻な状況になっています。教授職員会は、学長選出方法、経費配分の透明化、任期制・テニユア・トラック制度、非常勤講師・非常勤職員の雇い止め、米軍機の琉大上空飛行停止、など大学運営の民主化・教育研究環境や労働条件の改善など多岐にわたる問題について、会員の要求を基に琉大を少しでもよくしていくために努力してきました。

今期も、人勧準拠の給与引下げに反対し代償措置を求める活動、第一次琉大事件における被処分学生の名誉回復など、数多くの課題に取り組み、成果も上げています。

年会費 6 千円・多くの特典 教授職員会の年会費は 6,000 円で、他の多くの労働組合の組合費が月額一万円前後であるのと比較すると、非常に低く抑えられています。

本会は、退職記念パーティ・新入教員歓迎会を琉球大学教授職員会ニュース 124 号 2009.11.24

開くなど、教育職員の親睦と相互理解を図る活動にも力を入れています。また、ホテル、レストラン、車販売店などの 30 店を超す指定店での割引サービスも受けられます(例: 飲食費 10% オフ、家具・インテリア 5% オフなど)。詳細は教授職員会のホームページをご覧ください。

教授職員会への入会を 教授職員会は、以上に説明しましたように、琉球大学を本来の使命を果たすよい大学としていくためにもなくてはならない組織であり、会員にとってもメリットのある組織です。しかし、現在の組織率は 50% をやや上回る程度にとどまっています。大学を少しでもよくしようという教員の声を大学当局に届け実現していくためには、教授職員会をもっともっと大きくしていく必要があります。あなたが入会されることにより、あなたの声もあなたの同僚の声も、より届きやすくなります。是非、教授職員会に入会されますよう、心から呼びかけます。

年会費は 6,000 円です。事務手続き簡略化のため、銀行あるいは郵便局の自動振替による会費の払い込みをお願いしています。

入会方法 入会を希望される方は、下記の事項をご記入の上、学内便(宛先は**琉大教授職員会事務局**)にてお送り下さるか、下記の各学部ブロック代議員までお届け下さい。また、Eメールでも入会を受け付けています。その場合、本会からの返信を確認して下さい。入会申込書を本会ホームページからダウンロードすることもできます。

ご不明の点などは、表記の教授職員会連絡先またはもよりの代議員にお問い合わせ下さい。

入会申込みには、次のことをご記入下さい

- ・「教授職員会入会申込書」と明記
- ・お申し込みの年月日
- ・ご氏名(自著または捺印して下さい。メールの場合、琉大のアカウントからお出し下さい)
- ・ご所属の学部・学科・専攻・講座(分野)など
- ・連絡先の内線・E-mail アドレス
- ・来年度からの会費払込みを口座自動引落にしたいだけの場合、琉球・沖縄・沖縄海邦・ゆうちょの各銀行のうちで、ご希望の金融機関。